

# れんごう中越地協

第1131号2022.12.21  
連合中越地域協議会  
長岡市愛宕3-7-24  
TEL 0258-86-0111  
FAX 0258-86-0884  
発行人 矢島 良彦  
定 価 1部10円



## 連合中越地協青年女性委員会

# 第17回SJネット委員会総会

連合新潟中越地域協議会第17回SJネット委員会総会(青年女性委員会第32回定期総会)が、12月7日(水)午後6時30分からアトリウム長岡で開催された。



議長(JAM)と海老原(新教組)代議員を議長に選出し議事を進行。渡辺SJネット委員長は総会開催にあたり「SJネット委員会では交流・学び・参画・体験できる場をつくり、次世代のリーダー育成、組合活動への参加の向上にある。3年前から農園作業を行い、ジャガイモをフーダバンクに寄附した。NOP法人、他団体等多くの仲間と交流できた」と述べた。また、現在の社会情勢やインフレ状況から「賃金の引上げ」、「来春闘」等に対しても「執行部に任せることなく若者も声をあげることが必要」と述べた。「組合活動への参加」SJネット委員会活動への参加「加」を呼びかけた。

加の向上にある。3年前から農園作業を行い、ジャガイモをフーダバンクに寄附した。NOP法人、他団体等多くの仲間と交流できた」と述べた。また、現在の社会情勢やインフレ状況から「賃金の引上げ」、「来春闘」等に対しても「執行部に任せることなく若者も声をあげることが必要」と述べた。「組合活動への参加」SJネット委員会活動への参加「加」を呼びかけた。

「ヤングユニオンサークル交流会」の再開を検討していくこと等がポイントと提案し、全体の拍手で決定した。第2号議案役員選出を萩野副委員長が提案。満場の拍手で夏井委員長以下新役員を選出。(裏面参照)

終盤は、新旧役員挨拶。最初に旧役員からは「普段の仕事で会えない人との交流・学習などで良い経験ができた」、期間は短かったがいろいろ勉強させてもらった等の感想が述べられた。

最後に夏井委員長の団結ガンバロウで閉会した。

### 街宣キヤラバン

連合の全国一斉集中労働相談キャンペーンの労働相談ホットライン(12月8日～9日)に向けた県内街宣キヤラバンが11月17日～22日の間、中越地協エリアで行った。

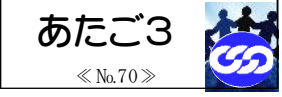
現在の労働相談は、電話(0120-154-052)でのなんでも労働相談、LINEで相談、チャットボット「ゆにぼ」、フリーランス課題解決サイト「WorkQ」で行われている。

アメリカの起業家イーロスマスク氏が、ツイッタースタートを買い取った後、従業員を半分にしただけでなく、ハードワーク(長時間労働)を求めている。仕事に打ち込む覚悟が無ければイーロンチームの一員になる資格はないと言う事だが、わか

議長

矢島良彦

る資格なしは、まるで高度経済成長時の日本の経営の哲学である。しかし、この向き合い方は果たして全ての労働者に対して有効なのだろうか。少なくともツイッター従業員との向き合い方は経営の障壁になるかも知れない。なぜなら感染



症禍、働く人の意識が相当変わったからだ。▼オランダの人材サービス会社が主要国で調査した結果、若者が「世界に貢献する仕事なら収入が減ってもいい」と多様なや公正性を重視しない組織では働かない」回答が18歳以下で4割を超えている。▼日々2億人を利用するツイッターは活用次第では民主主義を支える言論空間であり、やりがいのある仕事である。だが、トップはトランプ前米大統領のアカウンツを復活させるなど荒っぽい行動・言動が目につく。この会社で働く意義は：従業員やる気を削がなければよいと思うが。剛腕であり突破力は凄いいろいろだが、カルロスゴーン氏のように内部告発で凋落しないことを祈る。

22年度なんでも労働相談ホットライン(21年10月1日～22年9月30日)受付件数は216件。相談内容は、パワハラ嫌がらせ(47)、雇用契約・就業規則(26)、退職関係(16)、解雇・退職強要・契約打ち(12)等の順。また、相談者の雇用形態は正社員(42%)、パートやアルバイト・契約社員(34%)。昨年度比で24件増、パワハラ嫌

がらせが20件増、正社員以外からの相談増や医療・福祉で働く人の増が目立つ。連合本部のなんでも労働相談(10月)の特徴は件数は1321(156)最も多い。相談内容でもパワハラ・嫌がらせが最多(191)で、次に雇用契約・就業規則、退職手続で連合新潟と同様にある。

6月)や最低賃金改定周知(9月末～10月)。他に組織拡大等を中心に行っている。困ったら一人で悩まず、まずは0120-154-052へ電話を！。



サラリーマン川柳(このまんま 冬眠したいと 思う朝) (こりや誰だ この歌なんだ 大みそか) (ダンスから 服を出すたび サイズ小) (願わくは 何事も無い 寝正月)

サラリーマン川柳(ついでいく 妻より部下に 言われたい) (居酒屋の すみでこっそり 男子会) (クリスマス 意味もないのに 早帰り) (出世道 いつのまにやら 工事中)

各支部総会特集

# 連合中越地協 各支部が総会を開く

## 新年度の活動を開始



### 南魚沼支部

第15回南魚沼支部総会を11月25日(金)に開催しました。総会に先立ち、連合中越地域協議会の番場副議長をはじめ、新潟県議会議員のひぐち秀敏氏、南魚沼市議会議員の梅沢みちお氏から祝辞と激励をいただきました。

報告事項、審議事項はいずれも原案どおり承認され、来年度も支部の活動を活発に進めるとともに、来年執行予定の第20回統一地方自治体選挙での連合新潟推薦候補の勝利に向けて取り組んでいくことを全会一致で確認しました。

最後に原澤副支部長の団結ガンバローで総会を締めくく



り、終了後は引き続き同会場にて懇親会を開催し、単組間の意見交換や交流を深めることができました。



### 小千谷支部

12月1日(木)、小千谷支部第15回定時総会を開催しました。来賓として、長谷川市議、駒井市議、労金小千谷支店源川支店長、こくみん共済coop中越支所板倉支所長、連合中越地協猪俣副議長にご臨席賜り、ご挨拶をいただきました。その後、活動方針・予算についてご承認いただきました。



未だ収束しない新型コロナウイルスにより連合活動も影響を受ける中、出来るだけ多くの方と顔を合わせてコミュニケーションが取られるよう、活動方法をみんなで検討しながら進めてまいります。



### 北魚沼支部

11月25日小出郷福祉センターで、第15回年次総会を開催しました。出席者は8単組18人で、来賓に梅谷守衆院議員(秘書が代理出席)と高野甲子雄市議、横澤地協事務局長の3人からお出でいただきました。

代議員から、「参院選で森ゆう子さんが落選したのは大きな痛手」「選挙では地域の思い、意見を汲んでほしい」という意見が出されてきました。



### 見附支部

第17回見附支部定期総会を11月25日(金)に割烹太田家にて開催され6単組から代議員が出席しました。坂爪支部長の挨拶から始まり、来賓の連合中越地域協議会 五十嵐副議長をはじめ、小泉勝新潟県議会議員、佐々木志津子見附市議会議員、樺澤直純見附市議会議員よりご祝辞と激励の言葉を頂きました。

2022年度の活動、決算、会計監査について報告し承認。2023年度の運動方針、会計予算、役員の新体制について審議を行い決定しました。

最後は、坂爪支部長の音頭による団結ガンバローにより総会を締めくくりました。



総会后、レセプションは行いませんでしたが感染予防に配慮しながら御来賓と役員の意見交換会を行いました。



### 2023年度連合中越地協S J N委員会役員

委員長	夏井 佑	JAM新潟
副委員長	渡辺 陽介	全労金
副委員長	萩野宗次朗	J P 労組
副委員長	渡邊 瑞生	電力総連
事務局 長	富井 大智	UAゼンセン
事務局 次長	田村 健	自治労
事務局 次長	木田由紀子	連合中越事務局
委員	小林 大貴	自治労
委員	樺澤 桃子	自治労
委員	島津 斉正	UAゼンセン
委員	島倉 由佳	JAM新潟
委員	小林 優貴	JAM新潟
委員	長谷川雄亮	日教組(新教組)
委員	木村智恵美	日教組(新教組)
委員	林 昂平	ヘルスケア労協
委員	須戸 舞花	ヘルスケア労協
委員	橋本光優武	J P 労組
委員	五十嵐駿秀	J E C 連合
委員	権頭 直也	基幹労連
委員	渡邊 真子	全水道